

2020年3月号 ぴらたんニュース



京都にちなんだ
話題をお届けします
京 style



～パン～

日本にパンが伝わったのはなんと戦国時代と言われています。種子島に漂着したポルトガル人によって鉄砲と共にパンも持ち込まれ、宣教師の布教活動と共に広まり、織田信長をはじめとする戦国武将も口にした様です。その後、本格的にパンの需要が高まったのは大正時代に入ってからでした。京都では、はじめ神戸からパンを取り寄せていましたが、京都の人なら良くご存知の、進々堂の初代が日本人として初めてパン作りの修行の為フランス、パリに留学し、その後パン作りの技術を習得した職人達により京都でパン屋が増えています。新しいもの好きの町衆がパンを食べる文化を楽しむようになり、職人たちが朝や昼の忙しい時間に調理の手間が省け、手を汚さず食事ができる総菜パンを好むようになりました。そのようにして京都にパン食の生活が浸透していきました。近年、総務省の家計調査で京都はパンへの支出が日本一となりました。パン屋さん出現率もコンビニ並みで京都市内どこに住んでいても徒歩圏内にパン屋さんがあると言われています。そして、今も続々と新しいパン屋さんが増え続けています。



学校の象徴に欠かせない **学校旗**

消防団の士気に欠かせない **消防団旗**

勝利の証に欠かせない **優勝旗**

【取扱商品】

応援団用品 のぼり 染め旗 横断幕 のれん 手拭い ハッピー太鼓 祭礼幕 ちょうちん 神社仏閣幕 神社のぼり 社名旗 鈴緒 劇団幕 マーチングバンド横幕 タスキ 腕章
ピンバッジ 缶バッジ ワッペン 演台カバー



株式会社 平岩

〒604-0907 京都市中京区河原町通竹屋町上ル大文字町 241

TEL : 075-222-1041 / FAX : 075-222-0843

MAIL : web@kyoto-hiraiwa.co.jp

※ 配信停止をご希望の方はお手数ですが「配信停止」と記入いただき、ご返信ください

今すぐ
アクセス! 京都 平岩